

令和8年度 幼保連携型認定こども園 有明こども園 事業計画

1 運営方針

当こども園は、昭和49年1月に乳幼児を保育する児童福祉施設(保育所)として開園し、平成31年4月からこども園に移行し、保育事業を展開しています。

近年の保育事業の現状として、女性の社会進出による未満児保育需要の高まりや核家族化の進行による子育てに対する不安、及び負担が増してきています。

当こども園では、未満児保育・延長保育・一時預かり保育等の保育ニーズに応えていくとともに、保護者の皆様との信頼関係が一層築いていかれるよう努めます。

教育・保育といたしましては「生き抜く力の基礎を持った子ども」を育てることを基本として、「丈夫で元気な子ども」「友達と仲良くあそぶ子ども」「よく見て、聞いて、考える子ども」の教育・保育の目標に沿い、子ども達の健康な心と体が育まれるよう、職員は専門性を発揮し、運動遊び・食育活動・行事等での遊びの充実を図るとともに、子ども達の共同性や思考力の芽生えが養われるよう努めます。

各行事におきましては、基本的な感染対策をしっかりと行い実施します。また、地域の皆さま向けの子育て事業を開催し、親子の集いの場を提供するとともに、子育てに関する情報提供や相談等に対応するよう努めます。

令和8年4月における認可定員数

(単位：人)

園児の状況							
年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
1号認定	—	—	—	5	5	5	15
2号認定	—	—	—	27	27	27	81
3号認定	9	24	26	—	—	—	59
合計	9	24	26	32	32	32	155

令和8年4月における利用園児数(見込)

(単位：人)

園児の状況							
年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
1号認定	—	—	—	2	4	6	12
2号認定	—	—	—	26	26	25	77
3号認定	3	22	25	—	—	—	50
合計	3	22	25	28	30	31	139

2 教育・保育の目標

『生き抜く力の基礎をもった子ども』を育てることを基本とし、「教育・保育」の目標を、次のとおりとします。

- (1) 「丈夫で元気な子ども」
 - ・意欲的にあそび、困難に立ち向かう心や、がまんできる心を身につける
 - ・身の回りの事は自分です
- (2) 「友達と仲良くあそぶ子ども」
 - ・相手を尊重し、思いやりのある心を持つ
- (3) 「よく見て、聞いて、考える子ども」
 - ・豊かな体験を通して、感じたことを表現し、感性と創造力を身につける

3 事業計画

(1) 「教育・保育」の内容

「教育・保育」の目標を達成するために、快適に生活できる環境の下で、あそびの中に5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）を含めた教育・保育を実施します。

① 「丈夫で元気な子ども」を育てるための教育・保育

【 運動能力を伸ばす教育・保育 】

- ・ローラースケート教室、体操教室
- ・水泳教室、プールあそび
- ・サッカー教室

【 丈夫な体をつくる（食育）教育・保育 】

- ・完全給食(米飯、パン、麺類等の主食の提供)の実施
- ・手作りおやつの実施
- ・食育の日の集い
- ・園児 希望給食、希望おやつ等 献立作成参加
- ・クッキング保育
- ・野菜の栽培、収穫の経験、いもほり体験、もちつき会
- ・保護者給食試食会の実施

② 「友達と仲良くあそぶ子ども」を育てるための教育・保育

- ・誕生会
- ・異年齢児混合保育（なかよし保育）
- ・親子遠足
- ・園外保育
- ・レストランごっこ
- ・お店やさんごっこ

③ 「よく見て、よく聞いて、考える子ども」を育てる教育・保育

- ・抹茶の集い
- ・手話の集い
- ・キーボード教室
- ・絵本読み聞かせ
- ・えいごあそび
- ・カプラ®であそぼう
- ・お月さまみえるかなの会
- ・わくわく1年生体験授業

(2) 健康管理と安全対策

子どもの健康と安全を守るため、健康診断及び安全教育を行います。また、毎月の避難訓練、不審者対応防犯訓練に加え、引渡し訓練を取り入れ、自然災害時の対応に努めます。

- ・内科健診、歯科健診
- ・視力検査、尿検査
- ・交通安全指導
- ・火災、地震、津波、風水害の避難訓練
- ・引渡し訓練
- ・不審者対応防犯訓練
- ・緊急時食糧等の備蓄
- ・消防訓練
- ・救急の日のつどい

(3) 保護者及び地域との連携

さまざまな保育ニーズに対応するとともに、保護者や地域住民に対し、子育て支援を行います。

- ・個人懇談、クラス懇談会、保護者総会、保育参観
- ・七夕たのしみ会
- ・運動会
- ・作品展示
- ・育児相談、育児講座
- ・絵本貸出し
- ・有明ふれあいまつり
- ・協会内近隣施設交流
- ・小学校交流会(年長児)
- ・アンケート調査によるニーズの把握

(4) 子ども・子育て支援事業

仕事と家庭生活が両立でき、安心して子育てができる環境を整えます。

・一時預かり事業

(単発的就労・傷病・冠婚葬祭・育児疲れ解消等による一時預かり保育)

・未就園児向け子育て支援事業

・育児講座、育児相談

・園庭開放

・絵本貸出し

(5) 職員資質の向上

質の高い「教育・保育」を展開するため、こども園内外の研修等を通じて必要な知識及び技術を修得、維持及び向上に努めます。

(6) 施設整備等

・園庭木柵改修工事を行い、子ども達が安全で快適に遊ぶことができる環境整備に努めます。

・園庭遊具、動物ベンチ、丸太ベンチ等、塗装補修工事を行い、子ども達が快適に遊ぶことができる環境整備に努めます。